

経尿道的膀胱腫瘍摘出術の手術を受けられる患者様へ

<予定入院期間 9日間>

1枚目

日数	入院当日	手術当日		手術後1日目	手術後2日目	手術後3~7日目
		手術前	手術後			
治療・処置			手術後、尿を出す管が入ってきます。	朝、医師の回診があります。		医師の指示により尿の管を抜きます。抜いて初めての排尿は、測定しますので看護師に声かけしてください。
薬・点滴	17時に顆粒の下剤を飲みます。	朝9時頃から点滴を始めます。薬の内容によっては、朝の薬を服用して頂くことがあります。	手術後痛みが強い場合は鎮痛薬を使用します。また、夜間眠れるように環境調整をします。必要時、薬剤検討します。	朝から点滴があります。朝より抗生剤の内服が開始になります。		
検査				朝、採血があります。		
安静度			手術後はベッド上安静です。3時間後よりベッドを挙上することができます。寝返りもできます。	医師の許可後、歩行ができません。初めて歩くときは看護師が付添います。その後は制限ありません。		
食事	夕食は常食となります。21時以降は禁食となります。	前日の21時から引き続き禁食です。飲水は : まで可能です。ただし水、お茶にしてください。	3時間後より飲水ができます。 	尿の出を良くするために水分を多くとるように心がけて下さい。(1000 ~ 1500ml) 朝から食事が始まります。 		
清潔	21時までにはシャワーを浴びてください。 	起床後、洗面、歯磨き、髭剃りを済ませてください。 		温かいタオルで身体を拭き、着替えます。ウォシュレットは使用可能です。		手術後3日目以降、シャワー浴が可能です。
排泄			ベッド上での排泄になります。	お通じはトイレに歩いて行くことができます。		尿意があっても尿が出ない時や、下腹部が張って苦しい時はすぐお知らせください。
説明	担当看護師より入院、手術日の流れについてパンフレット使用しながら説明します。主治医、麻酔科医、手術室看護師より手術、麻酔について病室で説明があります。 	手術に行く前にT字帯と弾性ストッキングを着用します。時計、入れ歯、ウィッグ、貴金属類、コンタクトレンズは外してください。	ベッドで自室にもどります。			3日目以降、医師または看護師にて尿を出す管を抜きます。管を抜いた後は尿量を計っていきます。
		手術時間となりましたら、看護師と歩いて手術室(4階)へ向かいます。	気分の悪いとき、痛いとき、下腹部が張って苦しい時、管の違和感がある時は看護師にお知らせください。 			
その他	準備するもの・T字帯					

上記は予定となります。変更時はその都度説明します。